

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月15日

堺市長 殿

提出者
住 所 大阪市中央区道修町3-6-1

氏 名 大阪製鐵株式会社
代表取締役社長 野村泰介

電話番号 06-6204-0162

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大阪製鐵株式会社 大阪事業所 堀工場
事業場の所在地	大阪府堺市堺区築港八幡町1番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	22：鉄鋼業
②事業の規模	製品出荷額：約30,000百万円
③従業員数	246名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙-1のとおり

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙-2-①、別紙-2-②のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃電気器具	鉱物性油
	排 出 量	0.04 t	93.482 t
	(これまでに実施した取組) ・製造工程の現状分析と評価、再生利用用途の拡大による減量化の可能性を検討し、産業廃棄物の減量化に努めている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃電気器具	鉱物性油
	排 出 量	1 t	90 t
	(今後実施する予定の取組) ・上記取組みの継続。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・鉱さい、ガラス陶磁器くず、廃油、汚泥、廃プラスチック類、木くず、ばいじんは分別している。
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃油を燃料化可能なものとそうでないものに分別する。
②計画	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

木くず	ガラス屑等	スラグ	管理型混合廃棄物
25.6 t	1623.1 t	45198.56 t	57.52 t

②計画

木くず	ガラス屑等	スラグ	管理型混合廃棄物
20 t	1600 t	44000 t	50 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

t	t	t	t
t	t	t	t

②計画

t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

t	t	t	t
t	t	t	t

②計画

t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃電気器具	鉱物性油
	全処理委託量	0.04 t	93.482 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.04 t	93.482 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	93.482 t
(これまでに実施した取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

木くず	ガラス屑等	スラグ	管理型混合廃棄物
25.6 t	1623.1 t	45198.56 t	57.52 t
25.6 t	1623.1 t	6760.08 t	57.52 t
t	t	t	t
t	t	t	t
25.6 t	t	t	57.52 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	廃電気器具	鉱物性油
②計画	全処理委託量		1 t	90 t
	優良認定処理業者への処理委託量		1 t	90 t
	再生利用業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	90 t
(今後実施する予定の取組)				
※事務処理欄				

②計画

木くず	ガラス屑等	スラグ	管理型混合廃棄物
20 t	1600 t	44000 t	50 t
20 t	1600 t	6000 t	50 t
t	t	t	t
t	t	t	t
20 t	t	t	50 t

②計画

t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画

t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

前 年 度【令和4年度】実績

登録番号	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
04-6204-0171	株式会社当社の名義による委託業者との取引をもつた場合の取扱いの手順	総務部企画課の担当者名	総務部企画課の担当者名	04-6204-0162	04-6204-0171	株式会社当社の名義による委託業者との取引をもつた場合の取扱いの手順

年度実業物の種類	計上額	内 容										合計
		①未回収 ②未回収 再利用した量 ③入出分した量の うち	④未回収 未回収した量 ⑤未回収 未回収した量 ⑥未回収 未回収した量 ⑦未回収 未回収した量 ⑧未回収 未回収した量 ⑨未回収 未回収した量 ⑩未回収 未回収した量 ⑪未回収 未回収した量 ⑫未回収 未回収した量 ⑬未回収 未回収した量 ⑭未回収 未回収した量 ⑮未回収 未回収した量 ⑯未回収 未回収した量 ⑰未回収 未回収した量 ⑱未回収 未回収した量 ⑲未回収 未回収した量 ⑳未回収 未回収した量 合計									
コード	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コード	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 310 0	① 漢電気器具 0.04	0	0	0	0	0	0	0	0.04	0	0	0
2 031 1	② 組物性油 93,482	0	0	0	0	0	0	0	93,482	0	0	0
3 080 0	③ 木くず 25.6	0	0	0	0	0	0	0	25.6	0	0	0
4 130 0	④ 1ガラス屑等 1,622.1	0	0	0	0	0	0	0	1,622.1	0	0	0
5 140 1	⑤ スラグ 45,190.56	0	0	0	0	0	0	0	45,190.56	28,428.48	0	0
6 220 0	⑥ 管理型混合商 業物 57.52	0	0	0	0	0	0	0	57.52	0	0	0
7		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	46,998,302	0	0	0	0	0	0	0	46,998,302	38,428.48	0	176,602
											0	8,383.16
											0	8,559,822

(注)トシ一表は原則として四捨五入、ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。

今 年 度【令 和 5 年 度】 目 摘

登録番号	名 称	担当部署	担当者名	FAX	電子メールアドレス
04-6204-0162	株式会社セイタ	総務部企画課の担当者	田中 勝也	04-6204-0171	seita@mail.seita.jp

年度実業物の種類	引渡し量	料 算 額 の 算 定 法										合計
		①販売量	②販売価格は 再利用した量	③販売価格は 入船分に占める割合	④のうち新規取扱った量	⑤のうち新規取扱った量	⑥のうち中間取扱 した後の残り量	⑦のうち中間取扱 により廃棄した量	⑧のうち中間取扱 により再利用した量	⑨のうち中間取扱 した量	⑩のうち新規取扱 した量	
ゴミ・産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間取扱を行った量	②の量のうち、中間取扱を行った量	③の量のうち、新規取扱を行った量	④の量のうち、新規取扱を行った量	⑤の量のうち、新規取扱を行った量	⑥の量のうち、中間取扱を行った量	⑦の量のうち、中間取扱により廃棄した量	⑧の量のうち、中間取扱により再利用した量	⑨の量のうち、中間取扱した量	⑩の量のうち、新規取扱した量	⑪の量のうち、新規取扱した量
1 310 0	①電気器具	1							1		1	0
2 031 1	②紙物性油	90						90		90	0	0
3 080 0	③木くず	20					20		20	0	0	0
4 130 0	④ガラス屑等	1,000					1,000			1,000	1,000	0
5 140 1	⑤スラグ	44,000					44,000	38,000		6,000	6,000	0
6 220 0	⑥管理型混合商業物	50					50		50	0	0	0
7											0	0
8											0	0
9											0	0
10											0	0
11											0	0
12											0	0
13											0	0
14											0	0
15											0	0
16											0	0
17											0	0
18											0	0
19											0	0
20											0	0
	合計	45,761	0	0	0	0	0	0	45,761	38,000	160	1,780
											7,761	0

(注)トシ一表は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載を要す。